

## ◆ 教育研究組織の改革に対する支援（教育研究組織改革分） 令和4年度：83億円（令和3年度：7億円）

### 背景

- 第4期中期目標期間において、国立大学はそれぞれのミッションに基づき、自律的・戦略的な経営を進めていくことが必要であり、**定常的な活動に止まることなく、新たな活動展開が求められる**
- 各大学の新たな活動展開を含めたミッションの実現の更なる加速のため、その**活動基盤として教育研究組織の整備や強化が重要**

### 概要

- ◆ **学内組織の不断の見直しや学内資源の再配分**による、学部・研究科や研究所等の意欲的な教育研究組織の整備への重点支援を行う事で、**社会変革や地域の課題解決を主導する国立大学の活動展開を強力に推進**
- ◆ 第3期中は数億円規模の支援（R3：7億円）  
⇒ **第4期は支援規模を大幅に拡充（R4：60億円※）** ※83億円のうち、「ミッション実現加速化係数」による財源を活用した支援
- ◆ **支援規模を拡充**することで教育研究組織の整備を促進  
⇒ **組織の新陳代謝を図り、大学改革・ガバナンス改革をより一層促進**

### 教育研究組織改革の例

#### 《感染症研究》

長崎大学  
プラネタリーヘルス学環

新型コロナウイルス感染症のパンデミックで危機管理体制の脆弱性が露呈したことも踏まえ、科学的エビデンスを保健政策に結びつけ、政策策定や社会実装という実質的な社会貢献へと展開し、世界的に活躍できる博士レベルの高度専門職業人（DrPH）を育成するため、新たに「プラネタリーヘルス学環」を設置。他大学や**国立国際医療研究センター、国立感染症研究所のほか、世界トップレベルのロンドン大学等とも多様に連携し、「世界的プラネタリーヘルス教育・研究拠点」として世界を牽引していく。**

#### 《地方創生》

徳島大学  
『医光/医工融合教育プログラム』  
による地方創生

徳島県の地方創生に向けた戦略的な行動計画の下、**本学の強みである次世代光研究と医光融合研究の実績を活かし、医学的な知見を持ったイノベティブなエンジニアとしての「医光/医工融合人材」の育成**を行うため、「ポストLEDフォトニクス研究所」に新たに『医光/医工融合教育部門』を新設し、医学部・理工学部とも連携した医光/医工融合教育プログラムを開発・実践する。

#### 《Society5.0》

東北大学  
データシナジー創生機構

国内最先端の**次世代放射光施設の稼働に合わせ、未踏スケールデータによる分野を越境・融合したデータ駆動型研究と、AI・数理・データ科学分野において国際的に活躍するスーパーリーダーの育成を強力に推進**するため、「データシナジー創生機構」を設置。**新たな社会的価値を生み出す異次元の研究成果の創出**と、人材の育成という両サイクルが相互に成果を還元し活性化し合う教育・研究のエコシステムを実現する。

#### 《研究力強化》

金沢大学  
統合創成研究環

特色ある新規研究グループのインキュベーター（孵卵器）として学内の融合研究の中核であった「新学術創成研究機構」を基盤として、既存の附属研究所や世界トップレベル拠点(WPI)の研究システム・機能を生かしつつ、**全学の研究力強化に向けた戦略的な融合研究や社会実装を牽引する「統合創成研究環」を創設**。既存組織の新設・統廃合を含む司令塔機能とともに、異分野融合研究の提案や戦略的人員配置等による組織形成を通じて、**人間・社会・自然の総合的理解と価値創造、課題解決に貢献する「総合知」の創出を導き、大学全体として、人類社会・地球規模の課題解決を先導する研究の好循環を創出。**